

# 第93回全国高等学校サッカー選手権福島県大会 兼 第50回福島県高等学校サッカー選手権大会 実施要項

## 1. 主催

一般財団法人福島県サッカー協会・福島県高等学校体育連盟・福島中央テレビ

## 2. 後援

福島県教育委員会・福島市教育委員会・郡山市教育委員会・鏡石町教育委員会・読売新聞社

## 3. 主管

県南サッカー協会・県北サッカー協会

県南高体連サッカー専門部・県北高体連サッカー専門部

## 4. 期日

一次大会 1・2回戦 … 8月22日(金)・23日(土) 県南地区高等学校

二次大会 3回戦 … 10月4日(土) 十六沼(2面) 鳥見山(1面) 田村陸上(1面)

4回戦 … 10月5日(日) 十六沼(2面) 鳥見山(2面)

準々決勝 … 10月11日(土) 鳥見山(2面)

準決勝 … 10月25日(土) 西部サッカー場

決勝 … 11月1日(土) 西部サッカー場

## 5. 会場

鳥見山陸上競技場・十六沼公園サッカー場・田村陸上競技場・西部サッカー場・県南地区内高校

## 6. チーム構成

部長1名、監督1名、役員3名、選手25名以内とする。ただし、部長と監督、主務と選手は兼ねることができる。

## 7. 参加資格

(1) 平成26年度日本サッカー協会に加盟登録(2種及び福島工業高等専門学校を含む)したチームである。

(2) 該当学校に在学している者で、平成7年4月2日以降に出生した者に限る。

(3) 当該学校長が大会出場を許可したチームで、選手は試合に耐えうる健康体であることを学校医が認めた者である。

## 8. 競技規則

(1) 平成26年度日本サッカー協会規定の「サッカー競技規則」による。

(2) 交替選手は登録のうち4名とし、主審の許可を得て交替することができる。

(3) 背番号は1～25までをつけ、大会中は同じ番号で通すこと。なお、背番号の変更は認めない。

(4) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律委員会で決定する。

(5) 本大会中に2回警告を受けた選手は、次回の1試合の出場は認めない。  
一次大会の警告は、二次大会に持ち越さない。

(6) 外国人登録選手は4名までとし、試合に出場できるのは2名までとする。

## 9. 競技方法

- (1) ノックアウト方式とする。
- (2) 試合時間は1次大会70分、2次大会80分とする。
- (3) インターバルは10分間とする。
- (4) 勝敗が決しない時は、20分の延長を行い、なお決しない時はPK方式により次回に進出するチームを決定する。決勝戦も延長は1回とし、なお決しない時はPK方式により優勝チームを決定する。
- (5) 不測の事態で競技が中断した場合、その中断した状態で再開する。その際は競技本部へ必ず報告する。最大1時間を基準とする。

## 10. 参加料

一次大会 4,000円とする。(一次大会組合せ会議 7月 7日(月)に徴収します。)

二次大会 5,000円とする。(二次大会組合せ会議 9月22日(月)に徴収します。)

## 11. 会議

一次大会組合せ会議	7月 7日(月)	郡山北工業高	13:30~
一次大会監督会議	8月21日(木)	郡山北工業高	15:00~
二次大会組合せ会議	9月22日(月)	尚志高校「スカイホール」	13:00~
二次大会監督会議	10月 3日(金)	尚志高校「尚志会館」	15:00~

## 12. 開会式

一次大会の監督会議を開会式とする。

## 13. 表彰

- (1) 第3位まで表彰する。
- (2) 優勝チームは、第93回全国高等学校サッカー選手権大会の出場権が与えられる。

## 14. メール申込先

[inaba.nobuyuki@cy42.fks.ed.jp](mailto:inaba.nobuyuki@cy42.fks.ed.jp)

一次大会 6月20日(金)までにメール送信する。

二次大会 9月 5日(金)までにメール送信する。

**学校長印を押印した原本は、組合せ会議に提出する。**

## 15. その他

- (1) ユニフォームは異色の正・副2着を携行する。
- (2) 1次大会において、大会登録選手変更は、5名まで監督会議で受け付ける。  
メンバー変更用紙を提出すること。
- (3) 1次大会において、選手証は、監督会議で確認する。(必ず選手の写真を貼付すること。)
- (4) 2次大会において、毎試合5名まで選手変更できる。(選手証を毎試合持参すること。)
- (5) 1次、2次大会とも監督会議に選手証のコピーを持参する。